

壁新聞にご利用下さい

平成21年度 役員 の 紹介

会 長 (常任理事)	藤木 幸太	藤木企業(株)
副 会 長 (常任理事)	守屋 秀信	横浜港湾作業(株)
	小林 誠司	原田港湾(株)
常 任 理 事	野田 秀夫	(株)笹田組
	伊東 敬生	(株)山九海陸
	小儀 和宏	藤木企業(株)
	松本 雅己	東洋船舶作業(株)
	壁谷 泰雄	東海運(株)横浜支店
理 事	外園 賢治	(株)宇徳
	村上 克己	(株)上組横浜支店
	門馬 修	関東港運(株)
	花島 孝明	楠原輸送(株)
	菅井 克枝	京濱港運(株)
	若松 一哉	山九(株)横浜支店
	藤木 幸三	(株)三協
	安藤 和雄	(株)住友倉庫横浜支店
	長谷川 元	第一船舶企業(株)
	渡邊 清治郎	東西上屋倉庫(株)
	今田 勲	東洋船舶作業(株)
	小南 三男	(株)日本貨物検数協会横浜支部
	筒井 博	(株)日新
	内田 賢二	(株)丸新
	池本 裕彦	三井倉庫(株)横浜支店
	姉崎 洋	三菱倉庫(株)横浜支店
	赤熊 恒彦	(株)ユニエツクス横浜支店
監 事	木田 收	横浜船舶作業(株)
	芳澤 勇一	日本通運(株)横浜支店

▼感謝状の贈呈
 議事に先立ち、長年当防犯協力会会
 員として貢献された次の各社へ横浜水
 上警察署長及び当防犯協力会会長連名
 の感謝状の盾が贈呈されました。
 (敬称略)

【感謝状受賞者】
 株式会社大日警横浜支店
 東西上屋倉庫株式会社
 日本通運株式会社横浜支店
 横浜船舶作業株式会社

第六三回 通常総会開催

去る五月一九日、波止場会館において、第六三回通常総会を中上横浜市中区長、松川横浜水上警察署長のご臨席をいただいで開催しました。



発行
 社団法人 横浜港防犯協会
 横浜市中区海岸通1-1
 電話 (201) 2982番
 印刷所 (有)ハマ印刷
 TEL(260)0266

横浜開港150周年記念「開国博Y150」が開幕

～ 犯罪のない「明るい港」を目指して活動しています。～

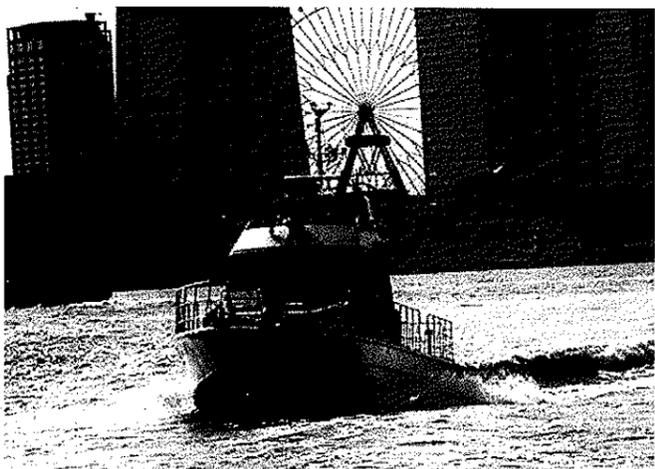


8月1日(土)、象の鼻パークにおいて、神奈川新聞花火大会の来訪者に対して「振り込め詐欺にご注意！」等と記載されたうちわを配り、振り込め詐欺の未然防止に努めました。

8月9日(日)、ナビオス横浜において、空手界でご活躍中の大沢美論季さんを一日警察署長にお招きし、振り込め詐欺やひったくり等を未然に防止するためのキャンペーンを実施しました。



▼活動の紹介
 社団法人横浜港防犯協会では、開国博Y150等横浜開港一五〇周年記念イベントが繰り広げられる新港地区を中心に犯罪のない「明るい港」を目指して、横浜水上警察署や防犯指導員、少年補導員などボランティアの方々とともに様々な防犯活動に取り組みました。

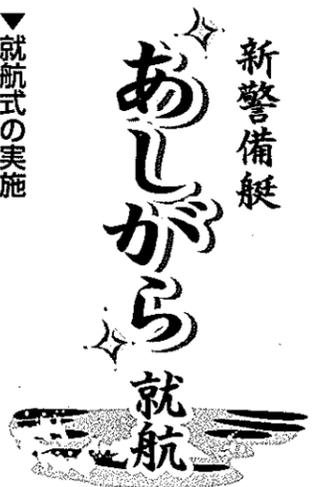


▲新警備艇「あしがら」就航



▲就航式で祝辞を述べる藤木会長

▼就航式の実施
 平成二十一年九月一七日、横浜水上警察署において、警備艇「あしがら」の就航式を行いました。
 就航式には、社団法人横浜港防犯協会から会長が出席し、祝辞を述べました。



安全・安心まちづくり旬間始まる

～ みんなでつくろう安心の街 ～

10月11日(日)から10月20日(火)までの10日間、県内一斉に「安全・安心まちづくり旬間」が実施されます。

この「安全・安心まちづくり旬間」は、平成17年4月1日から施行されており、す「神奈川県犯罪のない安全・安心まちづくり推進条例」に基づく活動であり、従来、全国一斉に取り組んできた「全国地域安全運動」と一体化させて取り組むこととしたものです。

この運動は、「みんなで作ろう安心の街」をメインスローガンに、地域住民やボランティア、自治体等の関係機関・団体と警察が連携して街頭活動を強化するなど、地域に密着した防犯活動を展開することによって、地域安全活動の浸透と定着化を促進し、地域住民等との協同による安全で安心して暮らせる地域社会の実現を図ることを目的としています。

★ひったくりの被害防止

今年に入ってひったくりの被害が急増しています。ひったくりは、女性や高齢者を狙った極めて悪質な犯罪です。そして、被害に遭ったほとんどの方が、「まさか自分が被害に遭うとは思わなかった。」と振り返っており、さらに、何ら防犯対策を講じていなかったことが確認されています。犯人は、防犯対策を取っていない無防備な方を狙って犯行に及んでいます。「自分も狙われている。」といった意識を持って、ちょっとした防犯対策を実践することにより、被害に遭う可能性が低くなります。

【ひったくり防止のポイント】

- ・ バッグ等は車道と反対側に持つ。
- ・ 自転車の前カゴには防犯ネットをつける。
- ・ 後方から近づいてくるオートバイ等には注意を払うなど、常に警戒心を持つ。
- ・ 歩きながらの携帯メールやイヤホン等で音楽を聞くことは周囲の状況がわかりづらく危険なのでやめる。
- ・ 遠回りでも明るく人通りの多い道を利用する。



空き巣の犯人が嫌がるポイント!

【犯人の嫌がる3つのポイント】

- 1 音** —— 建物に近づいたり、侵入を試みると音が鳴る。
- 2 光・目** —— 明るく照らされる。隠れる場所がない。顔や姿を監視される。
- 3 時間** —— 侵入(破壊)に時間がかかる。

【侵入者の接近を制御】

- 植栽をこまめに刈り込み、周囲からの見通しを良くする。
- 防犯カメラ、センサーライト等の防犯機器を設置し、侵入者を牽制する。
- 周囲から死角となる場所には、砂利の上を歩くと大きな音を発する「防犯砂利」等を敷き、容易に建物に近づけないようにする。
- 庭やベランダに侵入者が身を隠すために利用できる物や、侵入の足場に利用されるような物を置かない。

【侵入口となる「ドア」や「窓」の強化】

- ドア、サッシには複数の補助錠を付ける。
- ドアの錠や扉を破壊が困難なもの(防犯建物部品(CPマーク)※)と交換する。
- 窓ガラスを、容易に破ることができないもの(防犯建物部品)と交換する。または、既存のガラスに「防犯フィルム」を貼って強化する。
- 窓ガラスが割られると警戒音を発する「防犯センサー」を設置する。
※センサーの設置をアピールするため、窓ガラスの目立つ箇所に「センサー作動中」等のステッカーを貼ることが望ましい。
- 窓にシャッターサッシや面格子を設置する。

【日頃からの心掛け】

- ご近所同士のあいさつを励行するほか、見慣れない人にもあいさつなどで声を掛け、不審者を牽制する。
- 外出前、就寝前に、再度戸締りを確認する習慣をつける。
- ごみ出しなど、少しの時間であっても必ず施錠する。
- トイレの高窓等死角となる箇所も確実に施錠する。

★振り込め詐欺の被害防止

振り込め詐欺の被害の認知状況は、6月末現在で303件で、前年の同じ時期と比べ、マイナス997件と大幅に減少しています。しかしながら、振り込め詐欺は他の犯罪と比べ被害額が大きいことに加え、次々と出現する新たな手口により、被害に遭う方が後を絶たない憂慮すべき状況にあります。

- 被害に遭わないよう次の点について注意しましょう。
- 携帯電話の番号が変わったという電話があったら、必ず前の番号に確認する。
 - 家族に確認、相談するなど、慌てず冷静に対処する。
 - 自分のところにも必ず振り込め詐欺の電話がかかってくるという心構えを持つ。



※防犯建物部品(共通標準CPマークとは) 建物への侵入犯罪の防止を図るために設置された「防犯性能の高い建物部品の開発・普及に関する官民合同会議」の防犯基準に適合する製品をいう。